

# 金融犯罪者は なりすましが 得意だから



従来の  
パスワード  
対策では  
危険です!!

フィッシングに耐性のある「多要素認証」が効く!

パスワードを入力する必要がない、安全性の高い仕組みでなりすましを防ぐ!



## パスキーによる認証

パスワードの代わりに生体認証(指紋認証や顔認証)、PINコードなどを使ってログインする、より安全で簡単な次世代認証方式です。パスワードを覚える手間もなくセキュリティと利便性を両立できます。



## PKI(公開鍵基盤)による認証

公開鍵と秘密鍵のキーペアからなる技術で、信頼できる第三者(認証局)を通じて、本人であることを電子的に証明する仕組みです。マイナンバーカードを認証に利用することもできます。

つまり! もしもフィッシングサイトに誘導されても、パスキー・PKI認証があなたを守る!

メールや  
SMSの  
URLリンクは  
危ない!!



# 偽物サイトは 見た目で違いは わからないから。

いつものサイトはいつもの方法で入る「正規アクセス」が効く!

ブックマークやアプリなどを使った  
正しいログインならフィッシング被害に遭わない!



## 公式サイトをブックマーク

ウェブブラウザでよく見るページを登録しておいて、すぐ開けるようにする機能のことで、検索エンジンで正規サイトにアクセスしたらブックマークを心がけましょう。



## 公式アプリ

正規のアプリストアで配布されているアプリは開発元が明記されていて信頼できるものです。アプリをインストールする際は正規のアプリストアからインストールしましょう。

そのために! 金融機関名のメールであっても偽物の場合があります! 送信アドレスやリンクを注意して確認! ブックマークした公式サイトや公式アプリからアクセス!

大切な資産は、奪わせない。

